

平成28年7月20日

クマゼミ（の殻）に感動

校長 柳瀬充男

「あっ、あそこにある」

「あの木の枝にもついでる」

「校長先生、あれ取って」



朝、登校した1年生の子どもたちが、私に声をかけてくれます。クマゼミのカラを集めているのです。はじめは、恐る恐る手を出していた子も、いまではカラをそっとはずせるようになりました。そして、大事そうに紙箱に入れていきます。一日に10匹分くらいは見つけているでしょうか。カラ以外に、昨日の夕方、羽化したのでしょうか、じっと枝に止まったままのクマゼミもいます。そんなセミは、子供でも捕まえることが出来ますが、中には、手をのばすと、元気に飛び立つセミもいます。自然の中に生きている生物の動きを目の当たりにして、感動しています。こんな自然豊かな中野上で生活できていることに感謝したいと思います。



今日で一学期が終了します。授業参観、家庭訪問、遠足、修学旅行、交通安全教室、クリーン作戦、プール水泳など色々な行事がありました。特に7月になってから急に暑さが厳しくなり体調を崩す人も出ましたが、大事に至らず安心しています。高学年のみなさんは、学校のリーダーとして委員会活動などががんばってくれました。中学年や低学年の皆さんも、協力してがんばれました。みなさんどうもありがとうございました。保護者の皆様も、ご協力ありがとうございました。

みなさんが教室でもらう通知表には、一学期にがんばれたこと、これからもう少し努力してほしいことなどが書いてあると思います。お家の人と一緒によく読んで、二学期のめあてを考えてほしいと思います。

夏休みには、図書室の開放やプール水泳があります。しっかり利用して、頭や身体を鍛えてください。二学期の開始は8月22日と例年より早いですが、それまで、子どもたちの健康面・安全面でのご配慮をよろしくお願いいたします。始業式には、元気な子どもたちの笑顔がそろふことを願っています。